

# 2040年に向けた医療・介護の挑戦

## — 「共生」の意味 —

- 2019年1月10日
  - 医療介護福祉政策研究フォーラム新春座談会
- 
- 埼玉県立大学・慶應義塾大学
  - 田中 滋

# 社会的包摂からの疎外に対して

- 農林水産牧畜・徒弟奉公型商工業：自助と互助は一体
  - 仕事と居住の場所←効率性
- 社会の分断①：互助から切り離された賃労働者

---

  - 資本主義経済の構成員同士：生産・分配過程からの疎外
  - 安寧策：共助創設＝社会保障制度

# 20年先を見るために:20年間の大きな改革を振り返る

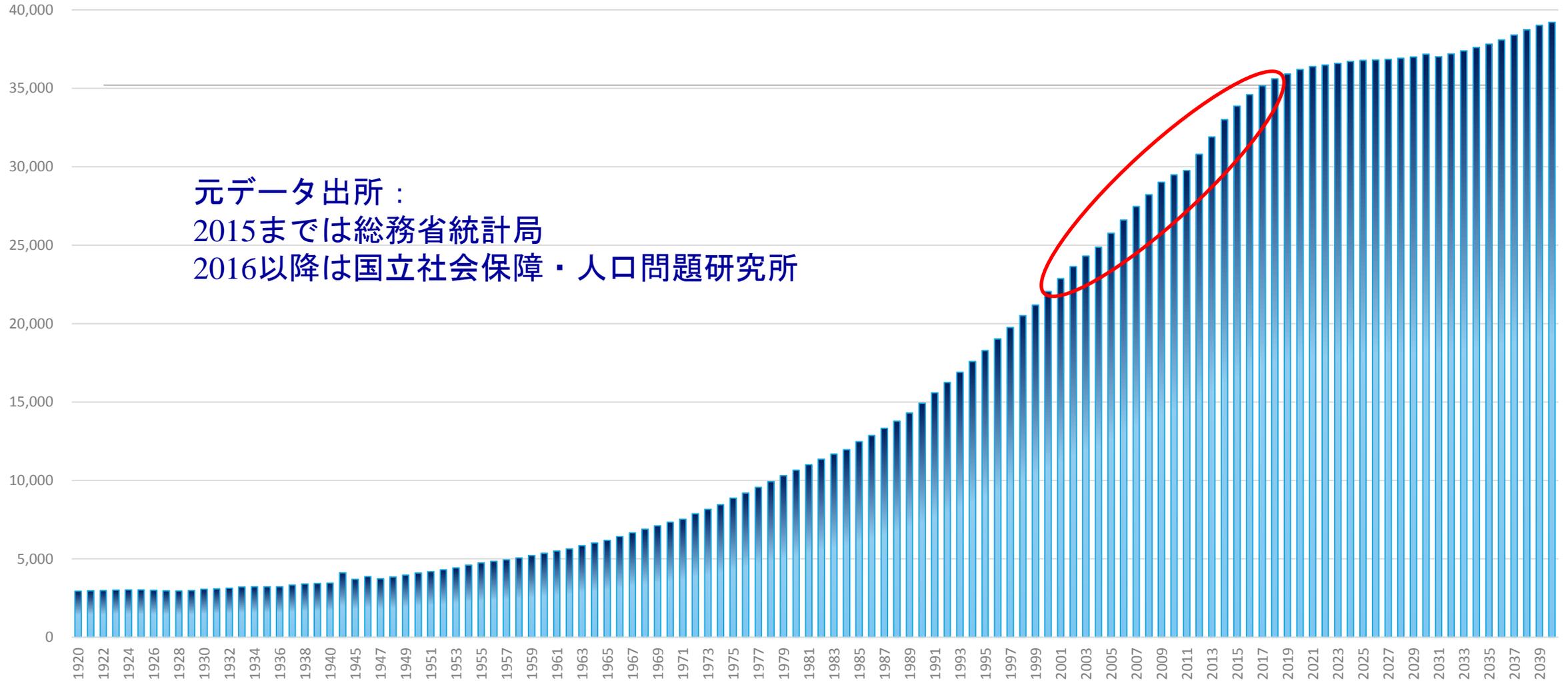
## 経済面と提供体制

- 医療経済:後期高齢者医療制度
- 医療提供体制:地域医療構想
- 介護の経済的基盤:介護保険制度
- 介護・福祉の提供体制
  - 介護保険制度に始まり地域包括ケアシステムへ  
→深化・視野拡大
  - 社会福祉法改正:法人改革

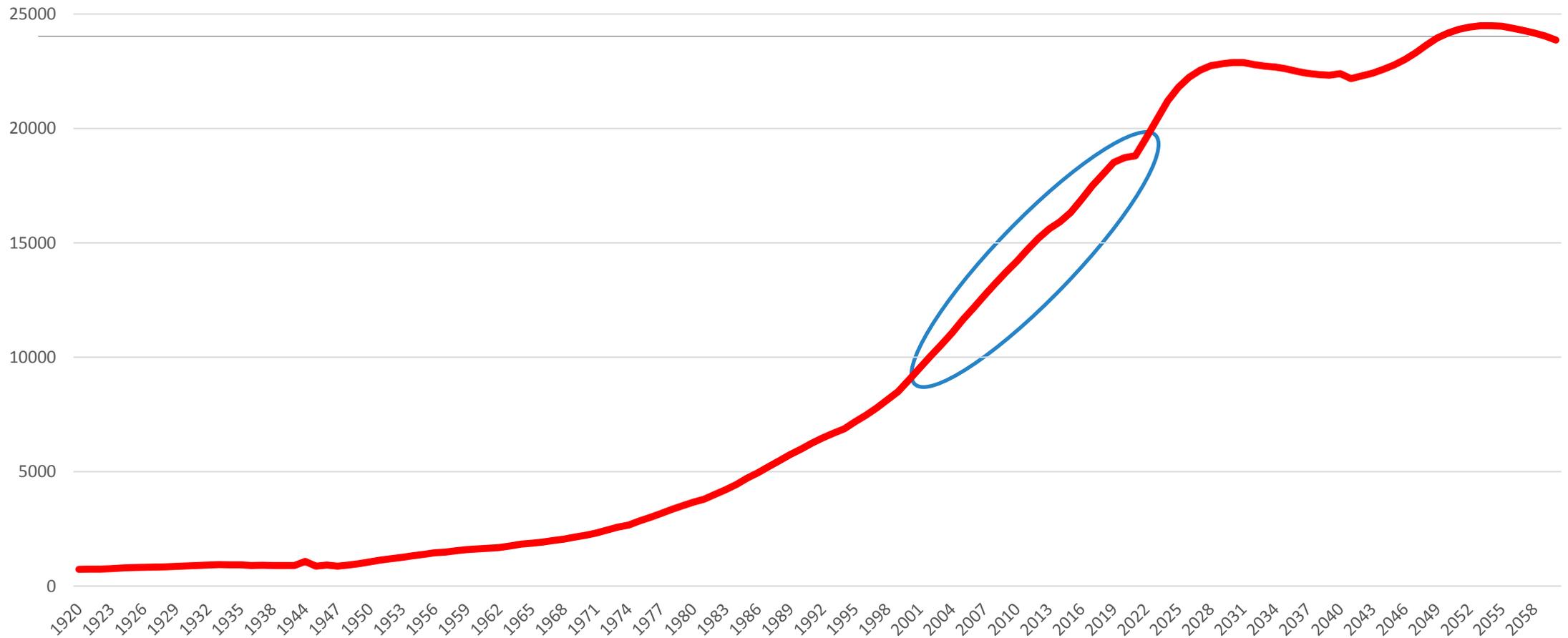
# これまでの20年間とこれからの20年 医療・介護需要の基本構造

- 65歳以上人口
  - 75歳以上人口
  - 年間死亡数
- 
- 85歳以上人口
  - 100歳以上人口

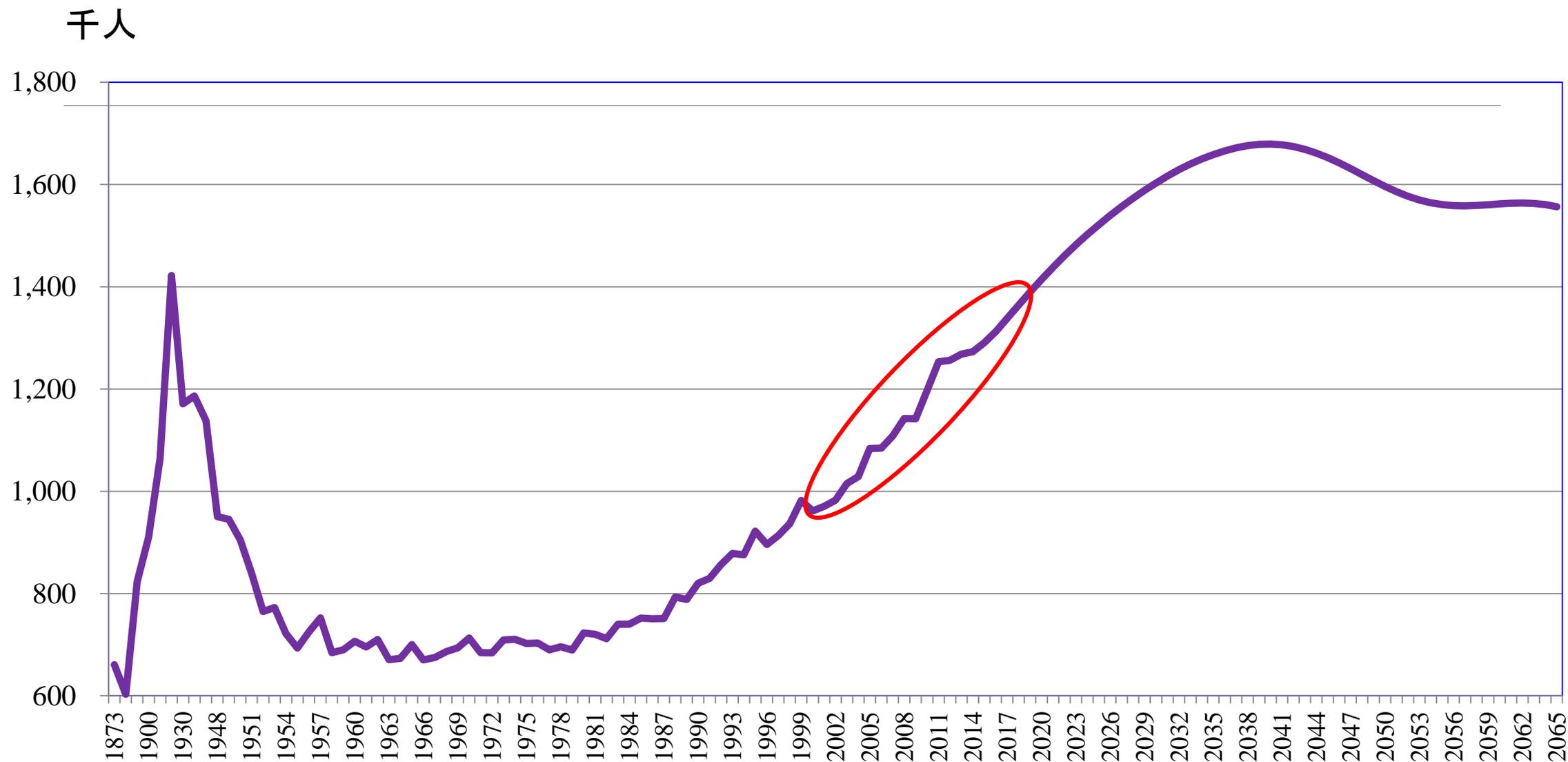
# 65歳以上人口推移と予測:1920-2040



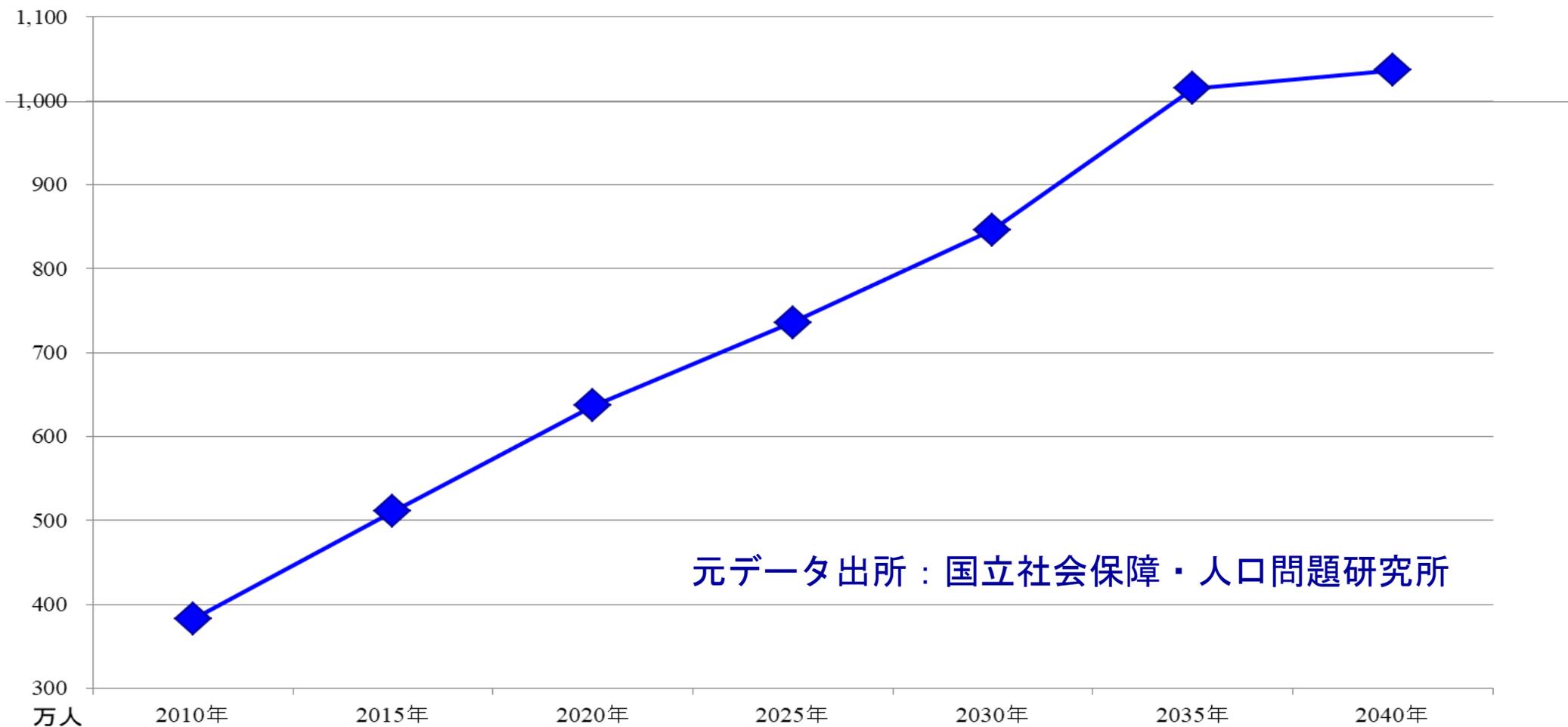
# 75歳以上人口推移と予測:1920-2060



# 年間死亡数推移と予測：1870-2065



# 85歳以上人口推移と予測：2010-2040



# 100歳以上人口推移予測：2025-2040



# 対応策の根幹：地域包括ケアシステム

## 中重度者：プロフェッショナル同士の多職種協働

- 改善予測・悪化予測を判定するアセスメント
- 課題解決型→目標志向ケアプランと予後予測の共有
  - 医療サービス
  - ケア環境としての住まい

---

- 生活支援の視点
- 利用者の自己肯定感向上
- 看取り

# 対応策の根幹：地域包括ケアシステム

## 軽度者：悪化予防と社会参加

- リハビリテーション・広義の機能訓練
  - 口腔ケア・栄養ケア
  - 地域生活への参加と貢献による自己効力感
- 
- 地域力向上：多様な参加者
  - 対象は高齢者だけではない

# 提供側の将来

- 医療・介護・福祉の従事者
  - 医療・介護・福祉にかかわる事業所
  - 医療・介護・福祉事業所を運営する法人
    - 地域連携推進法人
- 
- 医療・介護・福祉提供体制に責任を持つ自治体

# 社会的包摂からの疎外に対して

- 農林水産牧畜・徒弟奉公型商工業：自助と互助は一体
    - 仕事と居住の場所←効率性
  - 社会の分断①：互助から切り離された賃労働者
    - 資本主義経済の構成員同士：生産・分配過程からの疎外

---
  - 安寧策：社会保険制度
- 社会の分断②：地域社会における生活からの疎外
  - 複合課題

# 地域共生社会・多世代共生社会

- 共生≠もたれあい、思想統一、生活共同体
- 互助の社会化（参考：介護保険は自助の社会化）
  - インセンティブ
  - 共同体の主体に対するガバナンス（参考：市場経済主体・行政）

---

- 意思決定課題：社会的包摂の水準